

主催：一般社団法人北海道環境保全技術協会

令和4年度第1回環境保全技術セミナー

日時：令和4年8月26日（金） 14時00分～16時15分

開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）

【セミナーの内容】

1. 『アスベスト対策の現況と課題』

〔概要〕 1、アスベスト対策の現況

- 1 法令改正
 - 2 建築物石綿含有建材調査者講習
 - 3 世界の現況
 - 4 土壌のアスベスト対策
- 2、アスベスト対策の課題
- 1 調査、分析、処理
 - 2 建築物以外のアスベスト
 - 3 社会的認識、認知度
- 3、考察

〔講師〕 一般社団法人日本石綿講習センター 監事 齊藤 進 氏

2. 『環境に配慮したコンクリート構造物の長期活用を可能とする技術の紹介』

〔概要〕 コンステックグループ（コンステック・建設環境コンサルティング）は、建物は壊さないことが一番の環境保全と考え、コンクリート構造物の長期活用を可能とする耐震補強工法、歴史的建造物の保存技術等についてご紹介いたします。

- 1、コンステックグループが保有する技術紹介
- 2、環境に配慮したアスベスト含有外壁仕上塗材の除去工法：AGバブルシステム

〔発表者〕 株式会社コンステック 北海道事業部長 蝦名 学 氏

株式会社建設環境コンサルティング 代表取締役 山下 敏之 氏

株式会社建設環境コンサルティング 札幌支店長 横向 通匡 氏

昨年度に続き今回もコロナ対策のためオンラインによる開催となった。

オンライン参加者65名、会場参加者11名で多少画面トラブルはありましたが、両講演ともアンケート結果からも参考になったという意見が多数あり、大変好評でした。

